

2024年9月5日

各位

株式会社 北陸銀行

**有限会社丸和製材所の「SDGs宣言」策定を支援しました！**

ぽくぽくフィナンシャルグループの北陸銀行（頭取 中澤 宏）は、法人のお客さまのSDGsへの取り組みをサポートするため「<ぽくぎん>SDGs評価サービス」を取り扱っております。

今般、有限会社丸和製材所（本社：福井県敦賀市、代表取締役 矢田 耕平）が本サービスを通じてSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、地域のお客さまとともに、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

## 記

## 1. 会社概要

企業名	有限会社丸和製材所
所在地	福井県敦賀市筋生野73号1番地の1
代表者	代表取締役 矢田 耕平
事業内容	木材業

## 2. 今回策定したSDGs宣言について

次頁をご覧ください。

## 3. 該当するSDGsの目標



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ぽくぽくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以上

&lt;本件に関するお問い合わせ先&gt;

北陸銀行 営業企画部 TEL(076)423-7111



# 有限会社丸和製材所 SDGs宣言

当社は国連が提唱する『持続可能な開発目標（SDGs）』に賛同し、  
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2024年9月5日  
有限会社丸和製材所  
代表取締役 矢田 耕平

## 当社の取組み

### 商品・サービス

「ISO9001」マネジメントシステムに基づいたリスク体制の整備を徹底するとともに、環境負荷の少ないバイオマス発電用の燃料である木質チップ製造事業を通じて、エネルギー基盤の確立と資源循環型社会の形成に貢献していきます。

#### <主な取組み>

- ・ISO9001マネジメントシステムに基づいたリスク体制の整備を実施
- ・マニュアルを作成し、社内方針/ルールの取り決め
- ・バイオマス発電用木質チップ事業を通じ地域のエネルギー基盤の確立に貢献
- ・カーボンニュートラルへの取組み



### 環境

輸入材から国産材への一部切り替えによる輸送CO2排出量の抑制、カーボンニュートラルに資するバイオマス発電用木質チップ事業を通じて、地球環境負荷の低減に取組み、豊かな地球環境を次世代に繋ぎます。

#### <主な取組み>

- ・バイオマス発電用の木質チップ製造販売事業への参入
- ・木材のバイオマス燃料利用による資源循環型社会の構築に貢献
- ・県内近隣の木材納入により輸送のCO2排出量を抑制



### 人権・働きがい

「自然の恵みである木」から夢の実現・明るい未来に繋がる「き」を創造するという企業理念のもと、積極的な人材育成を行い、信頼される、期待される、気配りができる企業を目指します。

#### <主な取組み>

- ・3S活動（整理、整頓、清掃）を通じた職場の安全確保の向上
- ・改善提案を定期的にレビューのうえ、見直しの実施
- ・スキルマップに基づいた資格取得の支援
- ・定期健康診断の実施およびフォロー



### 地域・社会貢献

子供たちを対象とした森林学習や体験の場の提供による次世代を担う人材の育成や嶺南産木材や間伐材の積極的な利用による地域の山林整備・環境保全を通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献します。

#### <主な取組み>

- ・嶺南産木材の積極的な利用による地域の山林整備、環境保全
- ・次世代を担う子供たちを対象とした体験の場の継続的な提供
- ・間伐された木材の利用による日本の林業の活性化
- ・地域団体やスポーツ団体への寄付



### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### SDGsとは

- Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、国連の全会一致で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットで構成されます。
- 誰一人取り残さないという理念のもと、政府や企業、市民などすべての人が関わり、気候変動や経済成長、人権や働きがいなど、幅広く社会課題の解決を目指しています。